

プロテクトDATA開錠取扱説明書

この度は「プロテクトDATA開錠」をご利用頂きまして誠にありがとうございます。
このファイルでは、注意事項と「プロテクトDATA開錠」の詳しい説明などが書かれています。
以下をよく読み正しい取り扱いをお願いします。

ソフトウェア概要

このソフトは、「プロテクトDATA」にてプロテクトを施されたファイルの開錠を行うためのソフトです。開錠されたデータは、元のファイルと同じ階層に新たに作成されます。

開錠ソフトは、弊社ホームページから無料でダウンロードすることが出来ます。

- 弊社ホームページを相手からダウンロードする方法。

以下の弊社ホームページからダウンロードして下さい。

ダウンロードページ http://www.orient-computer.co.jp/support_download.htm

(インストーラーと、この取扱説明書がダウンロードできます)

弊社ホームページTOPページ <http://www.orient-computer.co.jp/>

(ダウンロードページへ案内します)

動作環境

対応OS	Windows XP, 2000がインストールされたDOS/V機
CPU	各OS推奨以上
メモリ	各OS推奨以上
必要なハードディスク	20MB以上の空き容量
その他	CD-ROMドライブ、モニタ

Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

＊以下を必ずお読みください。

著作権

「プロテクトDATA開錠」の権利はオリент測器コンピュータ株式会社にあります。
これらを許可なく複製および、複写する事を禁じます。

注意事項

「プロテクトDATA」は完全なプロテクトを保証するものではありません。
本ソフトウェアの利用において発生したトラブル、または結果の影響について、
当社は一切責任を負いません。本製品の使用および機能はお客様にお断りなく
変更する場合がございますのでご了承ください。

取扱説明書に関するご注意

本取扱説明書の情報の正確さについては万全の注意を払っていますが、本取扱
説明書内のエラーや本取扱説明書内に含まれる情報の使用によって生じる損害に
対し、一切責任を負いません。
また記載されている仕様や内容に関しては、改良のため、予告なく変更されることが
あります。
本製品を使用しての発生したすべてのトラブルに対し、当社は一切責任を負いません。
また、そのトラブルにより発生した損害に対しても当社は一切責任を負いません。

オリент測器コンピュータ株式会社
大阪府大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー35F
サポートセンター
E-mail : support@orient-computer.co.jp

1. インストール方法

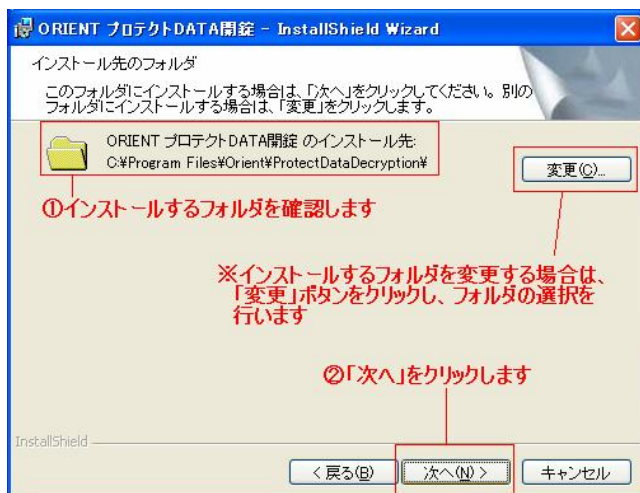
- ①「Setup.exe」をダブルクリックします。
- ②インストール画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



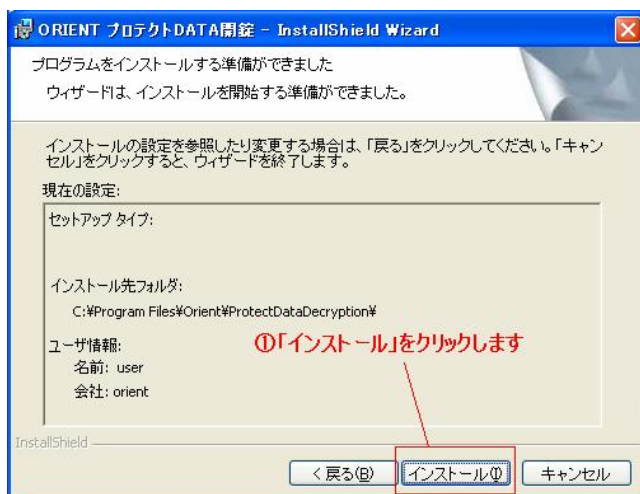
- ③「ユーザ情報」画面が表示されます。「ユーザ名」と「所属」を入力し、「次へ」をクリックします。

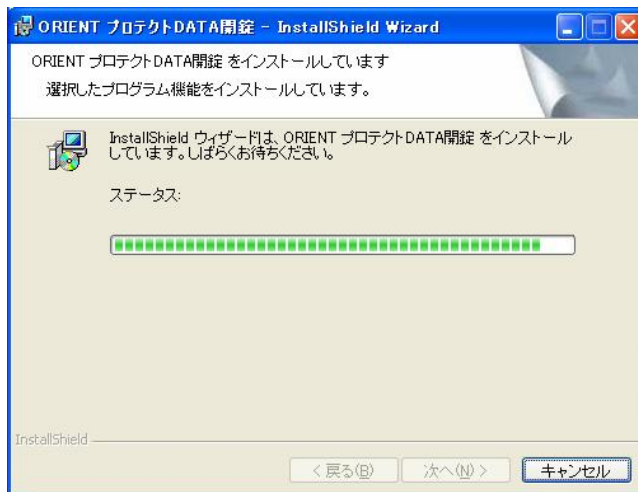


- ④インストール先のフォルダの選択を行います。初期設定から変更する場合は「変更」をクリックし、フォルダの選択をしてください。選択したら、「次へ」をクリックします。



- ⑤設定の確認画面が表示されます。「インストール」をクリックすると、インストールが始まります。





⑥インストール完了の画面が表示されます。「完了」をクリックし、作業を終了します。



これでインストール作業は完了です。

2. アンインストール方法

• WindowsXP をご使用の場合

スタートメニューから[コントロールパネル]を選択し、[プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。

「ORIENT プロテクト DATA 開錠」を選択し、[削除]をクリックします。

• Windows2000 をご使用の場合

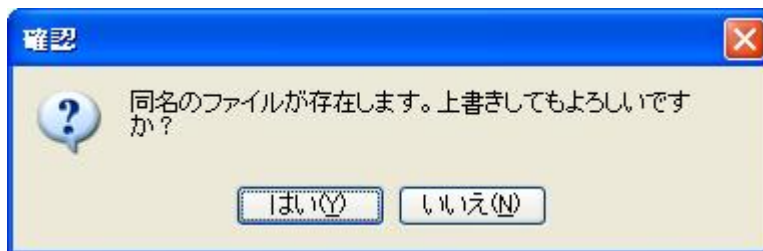
スタートメニューから[設定]→[コントロールパネル]を選択し、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

「ORIENT プロテクト DATA 開錠」を選択し、[削除]をクリックします。

3. 使用方法

「ORIENT プロテクト DATA 開錠」をインストールすると、「.ori」の拡張子のファイルとの関連付けが自動で行われます。「.ori」の拡張子のファイルをダブルクリックすると、施されていたプロテクトの条件に応じた開錠処理が動作します。

開錠時に同じ階層に同一ファイル名があると、以下のように確認メッセージが表示されます。



※ “はい”を選択すると、ファイルは上書きされてしまいますのでご注意ください。
誤って上書きされた場合、弊社では一切の保証は致しません。

また、デスクトップに作成される[プロテクト DATA 開錠]のショートカットに「.ori」の拡張子のファイルをドラッグ&ドロップしても、同様に開錠処理が動作します。

注意：「プロテクト DATA 開錠」を単独で起動することはできません。

例（スタートアップ→プログラムから起動できません）

注意：メールに添付されたプロテクトファイルを開錠する場合は、任意の場所に保存してから開錠する事を奨励します。

◎施されていたプロテクトの条件に応じた開錠処理は以下の通りです。

●ユーザ名／パスワード

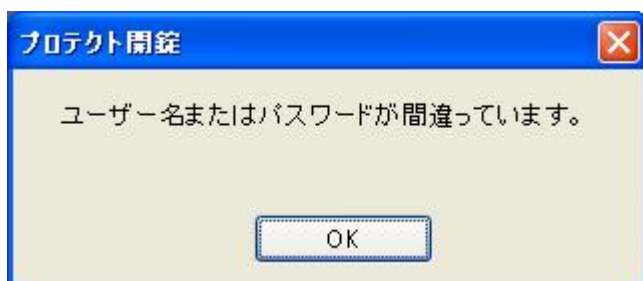
プロテクトファイル拡張子「.ori」をクリックすると以下の画面が表示されます。

プロテクト時に設定したユーザ名とパスワードを入力してください。プロテクトが開錠されます。



間違ったユーザ名やパスワードを入力すると以下の画面が表示されます。

正しいユーザ名、パスワードを再入力してください。



●利用回数

プロテクトファイル「.ori」をクリックするとプロテクトが開錠されます。

利用回数を超えた場合以下の画面が表示され、プロテクトファイルが削除されます。



●初回起動日からの日数制限

プロテクトファイル「.ori」をクリックするとプロテクトが開錠されます。

プロテクトファイルを最初に開錠してから、設定した日数を超えていた場合、以下の画面が表示されプロテクトファイルが削除されます。



●利用年月日期限

プロテクトファイル「.ori」をクリックするとプロテクトが開錠されます。

設定した利用年月日を過ぎていた場合、以下の画面が表示されプロテクトファイルが削除されます。



●固有の PC のみでの動作

プロテクトファイル「.ori」をクリックするとプロテクトが開錠されます。

最初に開錠したパソコン以外のパソコンで開錠しようとした場合、次ページの画面が表示されプロテクトファイルが削除されます。



※制限事項

- プロテクトを開錠する対象のファイルは、ハードディスク上にコピーされたファイルのみをサポートしています。書き換え不可のメディア（例：CD/DVD など）に記録されている場合には、プロテクトを開錠することができません
- 「ユーザ名／パスワード」以外のプロテクトを施したファイルの場合、制限を超えて開錠を行うと、ファイルは削除されます。誤って削除された場合の対応はいたしかねます。
- 「固有の PC のみでの動作」のプロテクトを施したファイルにおいて、同一 PC 上で動作させていても、以下の場合には開錠できなくなる事がございます。
 1. 2 種類以上の OS をインストールしている（マルチブート）PC の場合。
 2. ハードウェア構成の変更を行った場合。

プロテクト DATA 開錠 取扱説明書
発行 オリエント測器コンピュータ株式会社
大阪府大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー35F
ホームページ <http://www.orient-computer.co.jp>
2006 年 11 月 17 日(第4版)